

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の避難訓練を行っているが、地域との協力体制を築く訓練となっていない。	災害時の避難場所として近隣住民の方と協力した取り組みが出来る。	①運営推進会議で津波時の避難場所としての訓練を行ないたい旨を地域代表の方に提案する。②避難訓練の日時を決める。③地域の方に参加して頂き、利用者さんと共に避難訓練を行なう事で協力体制を築いていく。	10ヶ月
2	26	職員の入れ替わりにより新しい職員が増えている。利用者様がより良い暮らしとなるように、一人一人が現状を把握し新しいチームとして、質の向上とより良い介護計画の作成を行い実践していく。	職員一人一人が利用者さんの現状を把握し意見や要望を聞くと共に、現状に即したサービス計画を作成すると共にスキルアップする。	①ひとり一人が利用者さんのアセスメントをする。 ②本人家族の方の要望を聴く。 ③職員全員でカンファレンスを行い現状を把握する。 ④職員全員で話し合い、個別性のある介護計画を作成し実行する。 ⑤質の向上を目指し個々にスキルアップできる研修会を実施していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。